

## 教員研修



広州日本人学校の学校教育目標は「自ら学び、個性豊かに国際社会に生きる児童・生徒の育成」です。この目標のもと、児童・生徒が国際社会で活躍できるよう、教職員は日々その達成に向けて取り組んでいます。

日本人学校の児童・生徒は、学校の内外で異文化に触れる機会が多くあります。そのような生活を送る中で、「人と関わる、互いの意見や立場・考え方を尊重する、適切に表現したり理解したりする力」いわゆる「コミュニケーション能力」をどう高めていくかが重要です。その中心となるのが日々の授業で、本校は授業力を高めるために「自分の思いや考えを豊かに伝え合う児童・生徒の育成」というテーマのもと、定期的に授業研究を行っています。お互いの授業を見あう時間を設定し、授業の前後に話し合い、授業の改善に取り組んでいます。日本人学校の特色である小中一貫教育の中で、同じテーマのもと授業研究をすることで、子どもたちに系統性と一貫性のある授業を行うことができます。また、若手教員研修として先輩教員がそれぞれ

の専門分野の研修を行います。教科指導から緊急時の避難、中国の学校教育など内容は多岐にわたります。どれも大変興味深く、若手教員のみならず多くの教員が参加し、自分の授業に活かせるように自己研鑽に努めています。

国際社会で生きていく中で、新しい出会い・発見が数多くあります。喜怒哀楽を感じ、自己表現できる術と相手を思いやる心を育ませたいと考えます。お互いを認め合い協力することの大切さを学び、個性豊かに自分のもっている力を伸ばせる学校を目指しています。これからの未来を地球市民として生きて欲しいと願います。